

◎キンダリー透析剤 AF-2P 号 (10L) [注]

【重要度】 【分類】 人工腎臓用透析液

【単位】 ◎10L

【常用量】 150～300L/1 回透析

【用法】 P {A 液 1 : (B 末水溶液+水) 34}, S {A 液 1 : (B 末水溶液+水) 35.83} B 末を精製水又は注射用水に溶かし、NaHCO₃ を P 88.2g , S 92.8g に対応する容量をとり、これに A 液 1L 及び水を加えて P 35L , S 36.83L とする。用量は透析時間により異なるが、灌流液として 150～300L を用いる。

【特徴】 100mg/dl のブドウ糖が配合されているため、HD 中の血糖値の変動が少ない重曹透析液である。K⁺2.0mEq/L, Ca²⁺3.0mEq/L, Mg²⁺1.0mEq/mL と低濃度のため、高カルシウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合や、活性型ビタミン D 剤等の薬剤使用中で、血液透析による多量のカルシウム負荷を必要としない症例に有用。カルシウム濃度の高い透析液では、高カルシウム血症を起こすおそれがある場合にも有用。重曹粉末付き。

【備考】 Na⁺ : 140mEq/L、K⁺ : 2.0mEq/L、Ca²⁺ : 3.0mEq/L、Mg²⁺ : 1.0mEq/L、Cl⁻ : 110mEq/L、酢酸イオン⁻ : 8mEq/L、HCO₃⁻ : 30.0mEq/L、ブドウ糖 : 100mg/dL

【更新日】 20160109

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。